

エアコン

掲載製品

家庭用の直吹き形で壁掛け形の冷暖房兼用のエアコンを掲載しています。

冷房能力が28kWを超えるもの、冷房専用、ウインド形、ウォール形、電気以外のエネルギーを暖房の熱源にするもの、業務用品、受注生産品、特殊仕様品等は対象外です。

区分

冷房能力（4.0kW 以下においては寸法区分*）によって区分を行っています。

2.2kW（寸法規定、寸法フリー）	2.5kW（寸法規定、寸法フリー）
2.8kW（寸法規定、寸法フリー）	3.2kW（寸法規定、寸法フリー）
3.6kW（寸法規定、寸法フリー）	4.0kW（寸法規定、寸法フリー）
4.5kW	5.0kW
5.6kW	6.3kW
7.1kW	28kW 以下

* 寸法区分:日本の標準的な木造住宅をモデルに、室内機の横幅寸法800mm 以下かつ高さ295mm 以下を「寸法規定タイプ」、それ以外を「寸法フリータイプ」といいます。

一覧表の各種表示について

● 目標年度

トップランナー基準を達成すべき年度で、直吹き形で壁掛け形の冷暖房兼用のエアコンの目標年度は2010年度です。

● ラベル印刷

多段階評価制度、省エネラベリング制度、年間電気代を表示した統一省エネラベルを印刷できます。

● 多段階評価

省エネルギーラベリング制度の省エネ基準達成率を用いて、省エネ性能を5段階の(★)の数で表示するものです。対象機器はエアコン、テレビ、電気冷蔵庫、電気冷凍庫、電気便座、照明器具（蛍光灯器具のうち家庭用に限る）です。

エアコン多段階評価

多段階評価	省エネルギー基準達成率
★★★★★	121%以上
★★★★	114%以上121%未満
★★★	107%以上114%未満
★★	100%以上107%未満
★	100%未満

● 省エネルギーラベリング制度

省エネ法で定めた省エネ性能の向上を促すための目標基準（トップランナー基準）を達成しているかどうかをラベル（省エネルギーラベル）に表示するものです。

● 省エネ性マーク

トップランナー基準を達成した（省エネ基準達成率100%以上）製品についてはグリーンマーク(●e)が表示され、未達成（省エネ基準達成率100%未満）の製品についてはオレンジ色のマーク(○e)が表示されます。

● 省エネ基準達成率(%)

その製品が属するトップランナー基準の区分の目標基準値を、どの程度達成しているかを%で示します。エアコンは、室内機形態、冷房能力、室内機の寸法の大きさにより分けられた区分ごとに目標基準値が設定されています。

● エネルギー消費効率

機器によって表示語が異なり、各機器毎に定められています。エアコンはAPF（通年エネルギー消費効率）で表します。

● APF(通年エネルギー消費効率)

エアコンの省エネ性能の基準となる値で、小数点以下1桁まで表示しています。(JIS C 9612:2005に基づく)

$$APF = \frac{\text{1年間に必要な冷暖房能力総和 (kWh)}}{\text{機種毎の期間消費電力量 (kWh)}}$$

算出計算例 $APF = \frac{5611}{850} = 6.6$
(冷房能力2.8kW、期間消費電力量が850kWhの場合)

■ 冷房期間及び暖房期間に必要な冷暖房能力の総和 (固定値)

冷房能力 (kW)	冷暖房能力総和 (kWh)	冷房能力 (kW)	冷暖房能力総和 (kWh)
2.2	4408	4.5	9017
2.5	5010	5.0	10019
2.8	5611	5.6	11222
3.6	7214	6.3	12624
4.0	8015	7.1	14227

● 1年間の目安電気料金(円)

1 kWhあたり27円(税込)(公益社団法人 全国家庭電気製品公正取引協議会 新電力料金目安単価)として算出した目安電気料金を有効数字3桁で表示しています。各家庭の使用実態や電力会社等によって異なります。また、東京の外気温度をモデルとしており、地域毎の外気温度モデルに基づく年間電気料金は、下表の地域係数が補正の目安となります。

$$\text{1年間の目安電気料金 (円)} = \text{期間消費電力量 (kWh)} \times 27 \text{ (円/kWh)}$$

■ 地域係数

地域	冷暖房兼用機	地域	冷暖房兼用機
東京	1.0	名古屋	1.3
札幌	3.1	大阪	1.2
盛岡	2.3	米子	1.3
秋田	1.9	広島	1.2
仙台	1.6	高松	1.2
新潟	1.5	高知	1.1
前橋	1.4	福岡	1.1
松本	2.0	熊本	1.2
富山	1.5	鹿児島	1.0
静岡	0.8	那覇	0.6

※寒冷地においてはエアコンの暖房能力が不足する場合は、エアコン以外の補助暖房(電熱ヒーター)の消費電力量を加算しています。

● 電源電圧(V)

100Vと200Vがあります。

● 冷房能力(kW)

外気温35℃、室内温度27℃とした場合の、室内の空気から除去する単位時間あたりの熱量です。

● 冷房消費電力(kW)

冷房時の定格消費電力です。

● 冷房期間消費電力量(kWh)

冷房期間3.6ヶ月間(6月2日～9月21日)の消費電力量(kWh)です。

● 暖房標準能力(kW)

外気温7℃、室内温度20℃とした場合の、室内の空気に加える単位時間あたりの熱量です。

● 暖房低温能力(kW)

外気温2℃、室内温度20℃とした場合の、室内の空気に加える単位時間あたりの熱量です(寒冷地にお住まいの方は参考にして下さい)。

● 暖房消費電力(kW)

暖房時の定格消費電力です。

● 暖房期間消費電力量(kWh)

暖房期間5.5ヶ月間(10月28日～4月14日)の消費電力量(kWh)です。

● 期間消費電力量(kWh)

日本工業規格JIS C 9612:2005(ルームエアコンディショナ)「期間エネルギー消費効率算定のための試験及び算出方法」に基づくAPFから算出されています。

■ 算出条件

外気温度	東京をモデルとしています
期間	冷房期間3.6ヶ月(6月2日～9月21日) 暖房期間5.5ヶ月(10月28日～4月14日)
設定温度	冷房時:27℃/暖房時:20℃
時間	6:00～24:00の18時間
住宅	平均的な木造住宅(南向き)
部屋の広さ	機種に見合った広さの部屋(下記参照)

■ 冷房能力に対する部屋の広さの目安

冷房能力 (kW)	畳数 (畳)	冷房能力 (kW)	畳数 (畳)
～2.2	6	5.6	18
2.5	8	6.3	20
2.8	10	7.1	23
～3.6	12	8.0	26
～4.5	14	9.0	29
5.0	16	10.0	32

● 本サイト掲載日

製品の登録日を掲載し、機種名(型番)の前に「New」を付けて、掲載日より1ヶ月表示します。並べ替え機能で新着情報を上から順に並べ替えることができます。

● 更新日

製品情報に修正が入った際の更新日を掲載し、機種名(型番)の前に「Update」を付けて、更新日より1ヶ月表示します。ただし、本サイト掲載日から1ヶ月以内の更新は、「New」が優先されます。並べ替え機能で更新日順に並べ替えることができます。

● JANコード

国際的な共通商品コードです。13桁の数字で表示し、その商品がどこの国の、どこの企業の、どの商品であるかを識別できます。

上手な選び方

住まいの気象条件、建物の構造、部屋の広さ、機能をもとに、家庭に合った機種を選ぶことが大切です。

APF

APF（通年エネルギー消費効率）とは、年間を通してある一定条件のもとにエアコンを使用したとき、1年間に必要な冷暖房能力を、1年間でエアコンが消費する電力量（期間消費電力量）で除した数値です。APFが大きいほど、省エネ性が優れた機器といえます。

省エネ基準達成率

室内機の形態、冷房能力、室内機の寸法が同じならば、省エネ基準達成率が高いほど省エネ性が優れ、年間電気料金も安くなります。

エアコンは、室内機形態、冷房能力、室内機の寸法等により分けられた区分毎に目標基準値が設定されています。

冷房能力2.5kWと2.8kWを比較すると、同じAPFと省エネ基準達成率なのに、2.8kWは目安となる期間消費電力量が大きくなります。冷房能力で迷った時は、期間消費電力量も比較して選びましょう。

能力

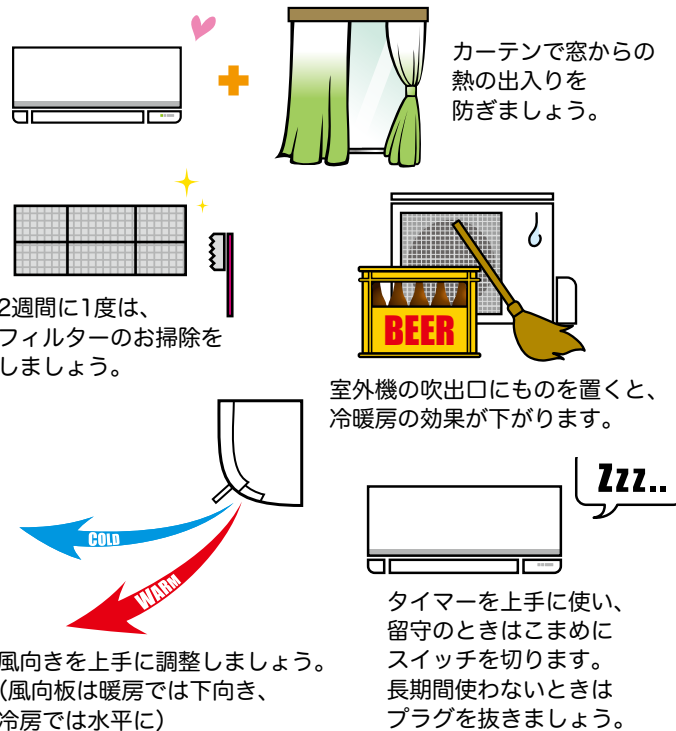
冷房能力及び暖房能力に応じて、部屋の広さの目安が表示されています。寒冷地にお住まいの方は、暖房低温能力を参考にしてください。

室内機の寸法

日本の標準的な木造住宅をモデルに、技術的な制約の差により、壁掛け形の冷暖房兼用・冷房能力4.0kW以下の機種について寸法区分が導入されました。室内機の横幅寸法 800mm以下、かつ高さ295mm以下を寸法規定タイプ、それ以外を寸法フリータイプといいます。

上手な使い方

省エネ性が優れたエアコンも、使い方しだいでさらに電力の無駄を省くことができます。



おすすめ

28℃以上 20℃以下

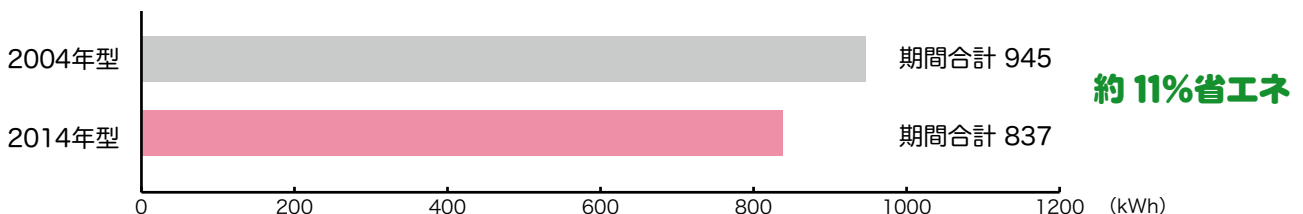
室内温度は適温にしましょう。夏は28℃以上、冬は20℃以下に。エアコン（2.2kW）の冷房設定温度を27℃から28℃にした場合、年間で電気およそ30.24kW*の省エネ。（使用時間：9時間/日で試算した場合）

*一般社団法人 省エネルギーセンターの実測値を使用しています。

省エネ性能の推移

期間消費電力量は日本工業規格JIS C 9612:2005に基づくAPFから算出された試算値です。なお、地域、気象条件、ご使用条件等により、値は変わります。

●10年前のエアコンとの期間消費電力量の比較



※冷暖房兼用・壁掛け形・冷房能力2.8kWクラス省エネルギー型の代表機種の単純平均値
出所：一般社団法人 日本冷凍空調工業会